



とちぎ国際交流

第 11 号

1991年(平成3年)1月号

編集発行

(財)栃木県国際交流協会
Tochigi International Association
〒320 宇都宮市昭和1-2-16
栃木県自治会館 1階・3階
TEL (0286)21-0777(代)
FAX (0286)21-0951



小山市・寒川の花桶かつぎ(とちぎのまつり百選より)

小山の『寒川・花桶かつぎ』は、胸形神社の祭礼で、数え年7歳の女の子が主役です。7歳というのは、神の子から人の子への節目と考えられているためです。1月25日(金夕暮れから、美しく着飾った女の子が花で飾られた桶をかつぎ、神輿を先導して練り歩きます。また、神輿の渡御の際、若衆が歌う歌には、独特のムードが漂っています。

Flower Tub Carrying in Sangawa

“Flower Tub Carrying” in Sangawa, Oyama is the festival of Munakata Shrine. Seven-year old girls put on beautiful dresses and carry flower tubs as the leaders of Mikoshi parade. Seven years is considered to be the age that children of the god become children of the

man. The song which is sung by young men is unique.

Date : January, 25, 1991

Place : Munakata Shrine

Transportation : 10 min. by car from JR Mamada station

今号の主な内容

★理事長年頭あいさつ

★国際理解作文コンテストで外務大臣賞受賞

★お正月国際交流の集いインフォーメーション



財団法人 栃木県国際交流協会
理 事 長 推 津 弘 之

平成3年という新年を迎えまして、皆様方にまことに喜びを申し上げます。

月日は早いもので、協会が発足して早3年目を迎えることになりました。昨年1月には自治大臣より「地域国際化協会」としての認定をいただきました。本年、県は地域国際交流推進大綱を策定するようです。いよいよ本年は名実共に「国際交流元年の年」になりそうです。

国際情勢もアメリカとカナダの自由貿易、ECの統合、香港の返還、ドイツの統一、東欧諸国やソ連の自由民主化、アジア太平洋経済協力構想、全欧安保協力会議での軍備大幅削減等々…めぐるしく急速に変わりつつあります。そして漸く東西間の緊張緩和、南北間の格差是正、資源問題や環境問題等多くの困難な世界的課題に取り組むためにも、国際協力と協調の必要性が従来以上に高まってきたことは誠に喜ばしいかぎりです。

第3次行革審でも政府諮問テーマに「国際社会に貢献できる日本の政治・行政」を取り上げられているようですが、もっともなことであると思われます。地域における国際交流もますます重要な意味でまいりますが、当協会の果たす役割も誠に大きいものがあると考えております。本年もさらに栃木県らしい国際交流の推進のために、県関係等の御指導のもとに努力いたしたいと思います。

皆様方の御力添えを切に御願いする次第です。

A Happy New Year!

I sincerely hope that the New Year bring you health, happiness and all other good things. It has been three years since the Tochigi International Association was established. During these years we planned and held many kinds of events. Our association was designated as one of the first Japanese association for promoting local internationalization by the Autonomy Minister in January, 1990. In Japan, each prefectural government is making a plan to promote internationalization.

The world situation has been changing at a rapid speed. Free trade between the United States and Canada has begun, Europe endeavours to ensure the success of the single European Market, the United Kingdom will restore Hong Kong to China, Germany was united, democracy has emerged in the Eastern European countries and the Soviet Union, and world armament will be reduced under the Charter of Paris. On the other hand, there are some problems on Earth, tension exists between East and West, inequality between developing countries and advanced nations, and environmental issues. The cooperation of the world is necessary to solve these problems.

In such a world situation, what the Japanese government and administration can contribute to the world community, becomes one of the subjects at the third Japanese Governmental Extraordinary Administrative Reform Promotion Council. The international exchange at the community level will increase. We continue our efforts in promoting various kinds of exchanges and in strengthening the bond of relationship between foreigners and Japanese, together with the support of Tochigi government and other governmental and private organizations. We are looking forward to seeing you in our office and at the events we hold so that we may listen to your ideas and comments.

こちら国際交流最前線

栃木市国際交流協会

昨年4月16日、「国際交流を通して世界各国の人々との相互理解と友好親善を深め、世界の平和と繁栄に寄与すること」を目的として協会を設立し、ヨチヨチ歩きをはじめ、半年余が過ぎました。

本年度事業の一つで、県協会との共催による英会話講座を7月から10月までの4か月にわたり開催しましたが、定員オーバーの人気で終了し、受講生から『続けてほしい』との声が多く、うれしい限りの事務局です。

また、3年前「中国浙江省文化芸術団栃木県公演」の際、浙江省金華市長より親書をいただいたのがきっかけで、県及び県協会の仲介をいただきながら交流を進めてきましたが、昨年10月末でたく「友好交流の協定書と覚書」の調印が済み、いろ

いろな分野での交流が始まろうとしています。

地域社会の中でのこれからの国際交流は、互いの国の生活文化を理解し、一人ひとりの地道な、心がかよえる交流により、より一層視野を広げるため、会員の拡大に努力したいと思います。

市栃木市友好交流協定書签署式



▲金華市と友好交流の調印

ようこそ とちぎへ



プロフィール

宇都宮市と姉妹都市であるニュージーランドのマヌカウ市から、宇都宮市内の中学校へ英語の教師として昨年8月に来日。

日本の中学生は親しみやすいです

マリオン・アン・テイラーさんは、時々TIAライブラリーに来ては本を借りていきます。今回の「ようこそとちぎへ」は、そんな彼女に突然インタビューしました。

——TIAのことはどこで知りましたか？

マリオン・アン・テイラーさん

マリオン マヌカウ市で宇都宮に行くことが決まったとき、「生活案内書（英語版）」が送られてきたんです。TIAの存在は、この本で知りました。TIAの日本語講座も聴講したんですよ。

——マリオンさんは中学生を教えているそうですが、日本の中学生をどう思いますか？

マリオン 中学生はとても親しみやすいですね。彼らといろいろ話せるように、来る前にもっと日本語を勉強しておけばよかったです。（笑）

——その他中学校で何か気がついたことは？

マリオン そう…部活動ですね。ニュージーランドでは学校内のクラブ活動がありません。活動したい学生は、校外のクラブに所属しなければなりません。教師の役割がはっきりしているんです。

——どうもありがとうございました。どうぞこれからもTIAを活用してください。

ご婚礼・ご宴会・パーティーに



セントury

へいあん

宇都宮市鶴田町(平成・鹿沼インター通り) ☎0286(48)1122

読者の広場

■自立のための援助の大切さ

昨夏2週間程ラオスとタイを訪問した折、胸を打たれた事があった。ラオス山間部には、米軍の爆撃を受けて四肢を失った多くの人達の住む村がある。そこに「インターナショナル・ハンディキャップト」という国際チームが入っていた。彼らは、まず周りの山の木を削って義足・義手の作り方を教え、やはり周囲にある縄、古タイヤ、材木でリハビリ施設を作り、彼らが帰った後も、村の人達が自分達でやっていけるような援助の仕方を指導していた。またタイで会った若い日本女性は、カンボジア難民キャンプで、商品となる手工芸品作りの指導をしていたが、これも村の女性達がキャンプから出していく時、一人立ちできるようにとの方針で、各々に全工程を教えていたのだ。

私は、これこそ真心のこもった援助の本来の形だと思う。同じ地球上に住む仲間として、苦境に置かれた人達に対し、物ではなく心で協力したい。自分達にできることを考え、見つけ、気軽に行動に移したいものだ。

(黒磯市・根岸範子)

■インドネシアで感じたこと

去年の連休を利用して、インドネシアのバリ島とボルネオ島を観光し、ホテルの現地従業員と対話する機会を得た。特に感じたことは、日本人以外の外国人は、ホテル施設を十分活用し、あまり外回りをせずホテル・ライフを楽しんでいるが、日本人は日中、ホテルの中におらず、朝早く出掛け夜遅く帰ってきて、短期間にエネルギーに観光するので、日本人の特性がわかるとのことだった。

また、現地の子供達の土産販売への意欲には驚いた。日本では小学生以下と思われる子供達が、外国人の言葉に合わせ、日本語、フランス語、スペイン語、中国語、マレー語、英語等を操り商品を売り込む。子供達に囲まれスターになったような気分になり、断ろうと汗を流すが、結局買ってしまう。国際交流は、外国での交流と、日本国内での交流があるが、自ら、多くの國の人達を知ろうとすることが、交流の原点だと思う。

(那須町・斎藤恵吾)

ブラジル日系人がふるさと“栃木”でVIVA!

竹下元総理が提唱した「ふるさと創生事業」の一環として、ブラジル日系人及び日系永住者が総勢249人来日しました。

本県には4人が招へいされ、去る11月9日から1週間滞在し、親族や旧友との対面、墓参、関係機関との情報交換や史跡名勝の視察など、積極的にふるさと“栃木”を満喫しました。30年ぶりに日本の土を踏む人や、両親から話だけは聞いていたが日本には初めて来た人など、そ

れぞれがふるさと“栃木”的思い出を胸に刻んだことでしょう。

ブラジルでの皆さんのご活躍をお祈りします。



左から吉田健治、佐々木敬雄、早瀬好夫、青山拓成さん
●日光・明智平で記念写真。

宇都宮↔成田空港

毎日4往復 2時間50分・4,000円
直通高速バス マロニエ号

▶宇都宮駅西口関東チサンホテル前発 ▶成田空港1階入国口ピーピー京成ターミナル前発
●成田空港ゆきは予約制です ●マロニエ予約センター ☎0286-38-1730

関東自動車株

第30回「国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト」で外務大臣賞受賞／

「第30回国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト」が去る10月末、日本国際連合協会、日本ユネスコ協会連盟共催で開かれました。このコンテストは、作文を通じて国際連合憲章、ユネスコ憲章及び世界人権宣言の精神を普及し、基本的人権の尊重に立脚した国際理解・国際協力の必要性を強調するものです。

このコンテストで、栃木県大会から推薦した6人のうち、4人が入賞。特に西那須野町立三島中2年の本多早苗さんは、「私の国際交流」という題で、外務大臣賞に輝きました。ニュージーランドから来た金髪の留学生、フィオナさんとの出会いで、本



▲外務大臣賞に輝いた
本多早苗さん

国際交流 Q&A

留学生のアルバイトについて

Q. 宇都宮市内に住む留学生です。平成2年の6月から、改正された入国管理法が施行されたと伺いましたが、留学生に関係のありそうな改正点はありますか。

A. 留学生の方々にとって一番問題になりそうな点は、アルバイトについてです。改正前の入国管理法の下では週20時間程度まででしたら無届けでアルバイトができましたが、改正後は「資格外活動許可」の申請をして許可を得なければアルバイトはできなくなりました。「資格外活動許可」を受けずにアルバイトをした場合は、不法就労と見なされ、処罰の対象となります。また、「資格外活動許可」を得てできるアルバイトは、従来どおり週20時間程度までですので、これを超えてアルバイトばかりしていますと処罰の対象となるとともに強制退去の対象にもなりますので注意が必要です。（詳しくはTIA ☎0286-21-0777まで）

多さんが感じたままを正直につづったのが評価され、今回の受賞となったのです。本多さんは、「外国人と接したのはフィオナさんが初めて。思っていたより彼女はおしとやかなので驚きました」と話していました。この晴れがましい賞を獲得したという実感はありませんように。

その他、金賞に宇都宮市立星が丘中2年の服部寛子さん、銀賞に栃木市立吹上中2年の上斗米教子さんと矢板市立矢板中の伊藤基成君がそれぞれ入賞しました。

また、国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール県大会も行われました。県大会の入賞者は次のとおりです。▶最優秀賞=吉沢令子（宇短大付高2年）▶優秀賞=吉田純子（宇都宮北高1年）、山形章子（黒磯高2年）▶努力賞=福田裕恵（宇女高2年）、大貫牧子・出井理恵（宇短大付高2年）▶特別賞=足利学園高校（敬称略）

協会日誌 (1990.11.1.～1990.12.31)

- 11. 3 とちぎインターナショナルフェスティバル'90（宇都宮市あけぼの公園）
- 11. 9～15 ブラジル国日系人との交流を通じたふるさと創生事業の招へい者4名受入
(関係者との交流会、県内視察等)
- 11. 8～11 フランス共和国ヴォークリューズ県議会副議長ジャン・ガテル氏他4名来県
- 11. 21～22 フランス共和国ロワレ県議会議長 クレベール・マレコ氏他6名来県
- 11. 27 中華人民共和国浙江省人民代表大会代表団団長董炳宇他5名協会表敬訪問
- 11. 28 国際交流友好団体情報交換会
(理事長基調講話 教育会館)
- 12. 5 第3期日本語講座開講（協会研修室）
- 12. 6 海外技術研修員及び研修機関との懇談会
(ニューカッサル)
- 12. 14～15 タンザニア大使夫人によるタンザニア料理教室（鹿沼市、上三川町）
- 12. 18 海外技術研修員・受入研修機関の研修担当者合同打合せ会
(自治会館)

一人ひとりが外交官／みんなが主役です

今年も、昨年大好評だった“お正月国際交流の集い”を開催します。

►日時=1月12日(土)午後1時~4時 ►場所=ニューみくら(TIAの北側、徒歩1分)

►参加費=無料
►内容=餅つき、着付け、書き初め、日本の伝統遊び、茶の湯、生け花、箏演奏、外国人による外国文化紹介、外国人のカラオケ・コンテストなど盛り沢山。

※詳しくはTIA ☎(0286)21-0777まで。

“The New Year Party”

The Tochigi International Association is holding an O-shogatsu party! As you know, the New Year is Japan's most important Holiday. Please come and join us on this happy occasion.

Date: Saturday, January 12, 1991.

from 1:00 p.m. until 4:00 p.m.

Place: New Mikura (near the TIA office and the Kencho)

Entrance fee: FREE

Attractions:

*Rice cake pounding/*Try on a Kimono (Traditional Japanese costume)/*Come try Japanese Calligraphy/*Traditional Japanese Games/*Japanese tea ceremony/

*Flower arrangement/*KOTO (Traditional Japanese instrumental) concert/*Introducing other country's culture/*KARAOKE contest (awards will be given / advanced register is required to prepare KARAOKE tapes)

*For further information, call the Tochigi International Association at (0286)-21-0777

編集後記

1991年の幕が開きました。機関誌ご愛読の皆さん、おめでとうございます。

昨年TIAでは“タンザニアの夕べ”“アジアの夕べ”“とちぎインターナショナルフェスティバル'90”など様々なイベントを行いました。異文化を知る・外国人と交流するーという場を提供したつもりですが、参加された皆さんはどのように感じていただけましたか？また惜しくも見逃してしまった方は、今年はよ～く注意してTIAの情報をキヤッチしてぜひ参加して下さい。TIAの賛助会員になると、いろいろな情報がお手元に届きますので、見逃すことありませんヨ。

TIA Information Corner

インフォメーションボードをご利用下さい

TIAでは、情報交換板（インフォメーションボード）を設置しています。「売ります」「ください」「教えます」「仲間募集」など、伝えたい情報を所定のカードに書き込み、情報交換板に掲示いたします。掲示は無料です。

ご利用ご希望の方は、TIAオフィスまでお越し下さい。

TIA “Information board”

We created an “Information board” on the first floor of TIA to assist communications between foreigners and Japanese in Tochigi Prefecture. Personal information including exchange lessons, selling and buying, searching for friends, etc... can be put on the board for free of charge by filling out a prescribed form. For more information, please come to the TIA office.



●ご案内図

